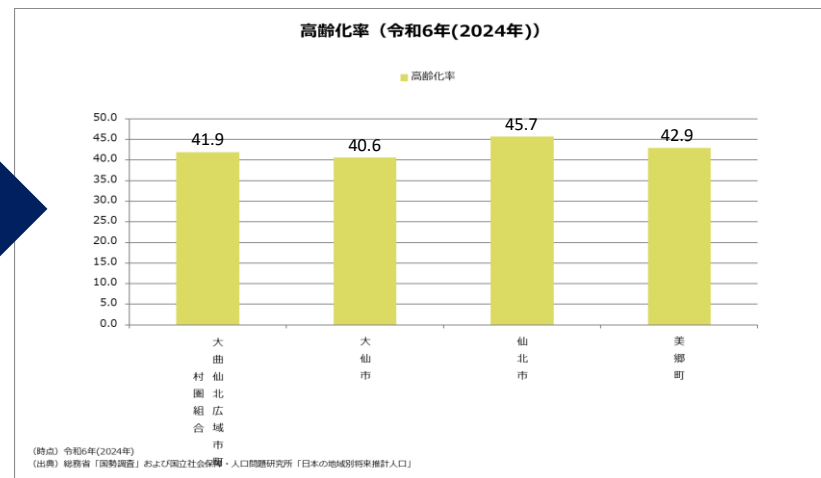
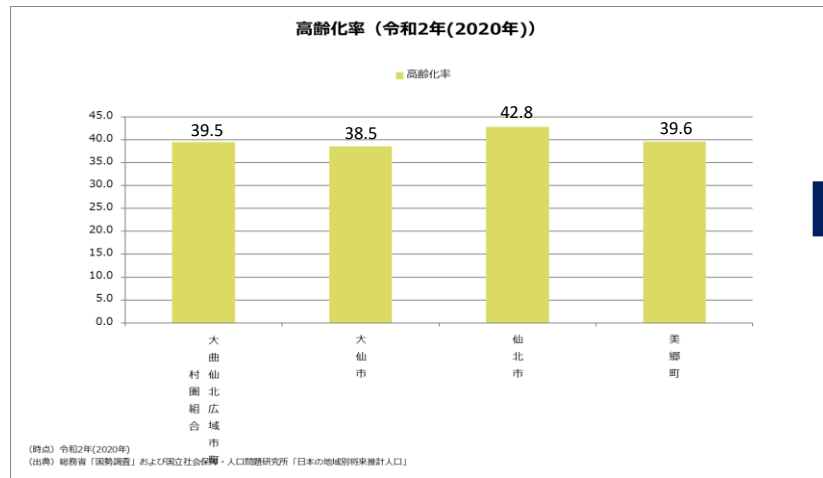
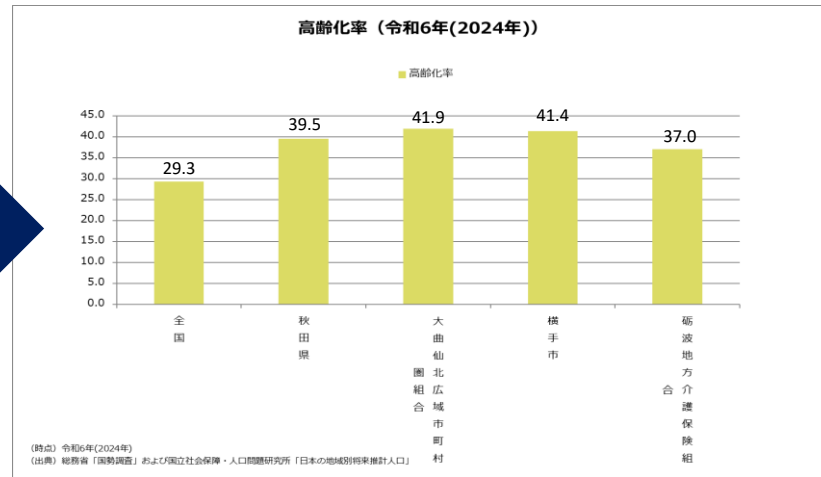
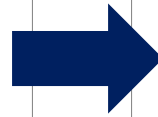
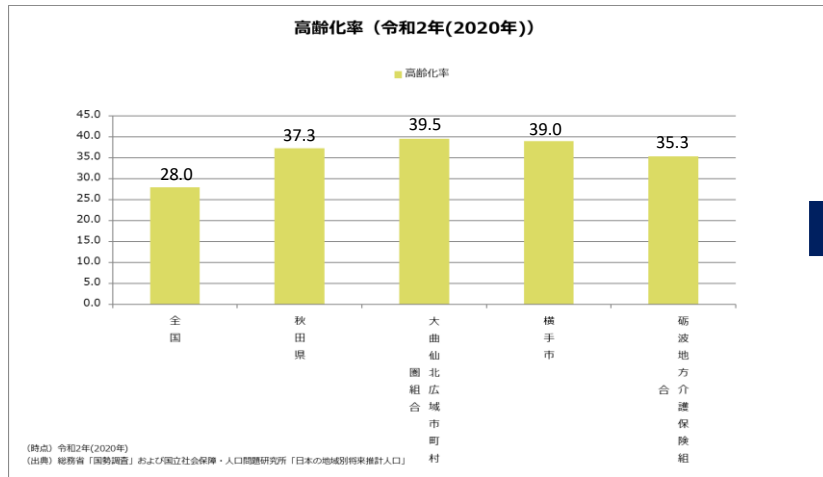


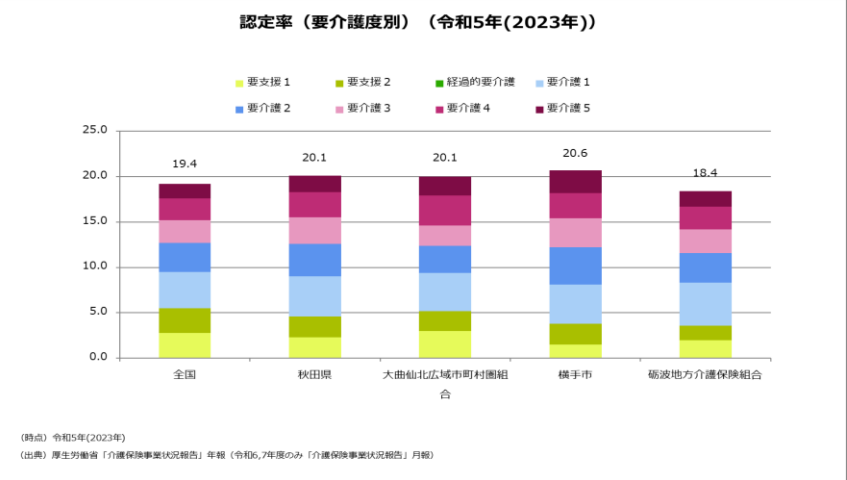
大曲仙北広域市町村圏組合における介護保険事業の特徴

全国、秋田県、隣接する横手市、一部事務組合で介護保険事業を運営している保険者で人口規模や高齢化率が当組合に近い富山県砺波地方介護保険組合と当組合（構成市町：大仙市、仙北市、美郷町）を比較し介護保険事業の特徴を分析したものです。



○高齢化率につきましては、令和2年度と令和6年度の比較で当組合、横手市が2.4%、砺波広域1.7%の上昇でした。今後も若年層の人口減少により高齢化率が上昇すると思われませんが、高齢者人口については減少するため、介護サービス事業所の開設については必要量に加え介護従事者の確保を見極めながら検討していく必要があります。

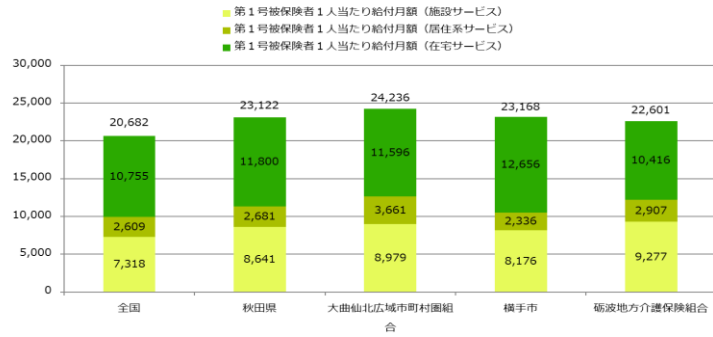
○市町別の特徴として、高齢化率は令和2年から令和6年までの間に大仙市は2.1%、仙北市は2.9%、美郷町は3.3%と上昇幅に違いが見られます。このことにつきましては、64歳以下の人口減少の割合が大きく影響していると考えられ、大仙市では約4,800人、率にして6.1%の減少、仙北市は約2,000人、率にして8.1%減少、美郷町は約1,500人、率にして8.0%減少となっています。



・要介護認定率：第1号被保険者（65歳以上）のうち、要支援・要介護認定を受けた人の割合をいいます。

- 要介護認定率につきましては、秋田県と同率となっており、全国ともほぼ差はなくなっております。
- 要介護度につきましては、他保険者と比較して要支援1の割合が高く、要支援2と合わせた要支援者数全体も高い割合となっております。また、要介護4・5の重度認定者の割合も高くなっております。

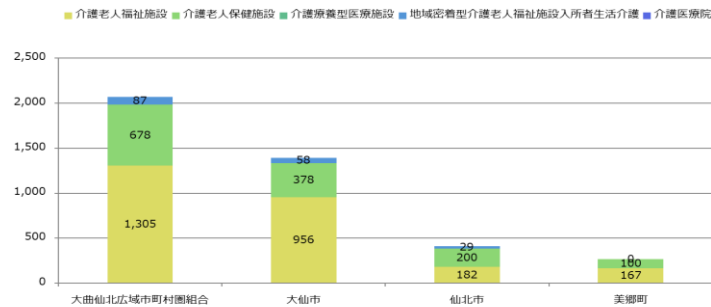
第1号被保険者1人当たり給付月額（総額）（令和5年(2023年)）



（時点）令和5年(2023年)
（出典）「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

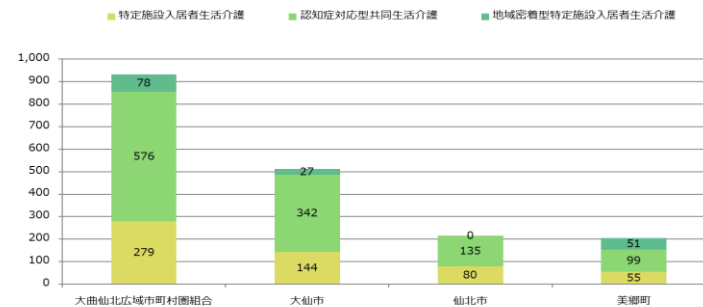
- 施設サービス：（地域密着型）特別養護老人ホーム、老人保健施設等
- 居住系サービス：（地域密着型）特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
- 在宅サービス：訪問介護、訪問入浴、訪問看護、通所介護、通所リハ、短期入所生活介護等

定員（施設サービス別）（令和5年(2023年)）



（時点）令和5年(2023年)
（出典）介護サービス情報公表システム

定員（居住系サービス別）（令和5年(2023年)）



（時点）令和5年(2023年)
（出典）介護サービス情報公表システム

○1人当たりの給付月額傾向につきましては、当組合は居住系サービスの割合が高く、他と比較しますと、全国の1.4倍、秋田県の1.36倍、横手市の1.56倍、砺波組合の1.25倍となっております。

○施設サービス、居住系サービス、在宅サービスのバランスを他保険者と比較してみますと、居住系サービスの割合が大きくなっており、これは当組合において有料老人ホームを本体とする特定施設入居者生活介護や認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備が進んでいることが要因と考えられ、認知症高齢者を対象としたサービスが充実しているといえます。

○大仙市、仙北市は面積が大きく、その中で集落が点在しているという特徴があります。そのため在宅サービスを提供する場合は移動距離が長く、時間がかかるという問題が生じます。このことは今後、在宅サービスを維持・整備していく上で大きな課題といえます。

○施設サービス67%、居住系サービス54%が大仙市に集中しています。これは各市町の高齢者数からみると適正な割合と考えられます。今後の施設、居住系サービスの整備については各市町の高齢者数、認定者数の動向を考慮しながら検討していく必要があります。